
死の国データベース

誠次郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死の国データベース

【Nコード】

N9045H

【作者名】

誠次郎

【あらすじ】

風神剛は、闇サイトに関わった父親が行方不明になったことを姉から知らされる。剛と鯨津は闇サイトを調べ、父の行方と死の国データベースの抽出に成功する。データベースから武器とスーツをダウンロードした剛と鯨津は、突然死の国にとばされる。2人はグールとの戦いに勝ち、学園に戻る。2人が学園に戻ると、死の国データベースが何者かにハッキングされ、武器とスーツ、そして魔物がダウンロードされていた。2人は再び武器とスーツを身につけ、死の国データベースを破壊しようと、最後の死の国への戦いを挑む。

死の国データベースを作った王（＝剛の父）が現れる。2人は、父と戦い、勝つ。剛らは、死の国のデータベースと闇サイトを破壊した

第1話：始まり

風神剛は、闇サイトに関わった父親が行方不明になったことを姉から知らされる。

剛は、早速、パソコンに詳しい友人の鯨津に相談した。

「闇サイトを探し出して、中身を調べたい。協力して欲しい」

鯨津は、最初協力を渋ったが、剛が姉を紹介してやるといわれ、協力することにした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9045h/>

死の国データベース

2010年10月11日00時48分発行